



## ニューヨーク市を襲った大寒波

北陸銀行 国際部  
ニューヨーク駐在員事務所  
内間 洋子

### 1. はじめに

昨年末よりニューヨーク市では体感気温が氷点下10度から20度となる厳冬日が続き、約70年ぶりに連続記録を更新しました。1月末には5年ぶりの大雪となり、セントラルパークでは30cmの積雪が観測されました。除雪車が道路端に積み上げた雪が人の背丈ほどになり、気温が上がらないため雪解けが進まず、足元の悪い日が続きましたが、経済の中心地マンハッタンでは、道路の迅速な復旧のために総合的な大雪対策が講じられました。今回の大雪とニューヨーク市の雪対策についてご紹介します。

### 2. 迅速な除雪対策

市内では、大雪が予想される24時間前から道路や歩道への凍結防止剤が散布されました。そして、積雪量が5cmを超えると除雪作業が始まり、フロントバンパーに巨大なショベルを装着し除雪車に扮したゴミ収集車3台が斜めに車列を組み、大通りの雪を一掃していきました。

一時は非常事態宣言が出されるほどの状況で、警察・消防・医療関連の緊急車両の優先通行のため、また円滑な除雪作業のため、市民の不要な外出は原則禁止され、悪質な違反には罰金が科される事態となりました。



窓から見える除雪車の隊列(筆者撮影)

### 3. 雪の季節の駐車事情

通常、降雪時には、路肩に駐車している車は事前に車庫などへの移動を求められますが、忠告を無視し放置された車は容赦なく除雪された雪に埋もれ、何日間も取り出せなくなります。その結果、所有者は駐車違反チケットやパーキングメーターから高額請求を受け取ることになります。

しかし、1月31日の大雪に関しては、2月8日までの請求分は免除されると発表されました。それでも、厳冬の中で氷のようになってしまった雪の中から、期日までに車を取り出すのは大変だったことでしょう。

## 4. 雪かきの義務

降雪後、歩道の除雪は各歩道に面した住宅や事業主が責任を負います。作業時間に関する厳格な規則があり、早朝から夕方5時まで、また夜9時から翌朝の7時までに降った雪は、4時間以内に除雪しなければいけません。怠った場合は、最大で約6万5,000円の罰金が科せられます。2月4日現在、ニューヨーク市では1月25日と1月31日の大雪に関して、2,738件の違反チケットを発行しており、最大金額の場合には総額1億7,800万円余りに上るといことです。

## 5. 社会復帰支援型除雪活動

交差点、バス停、地下鉄入り口等の除雪に関しては、元ホームレスや軽犯罪者だった人々の社会復帰を支援する団体に所属するメンバーが活躍します。彼らは除雪のほか、高圧洗浄による落書き除去、木壇への水やり、フェンスの塗装等の仕事をしています。社会貢献を通して責任感を育み、コミュニケーション能力を身に着け、高等教育の機会を得ることで、現在までに数万人が更生・自立を達成しているそうです。彼らにとっても市民とってもWin-Winの活動です。

## 6. おわりに

長期的な寒波に見舞われたニューヨーク市では、「コード・ブルー・イニシアティブ」のスローガンのもと、暖房がない住民やホームレスの救済に力を入れ、市内各地に暖が取れるシェルターが設けられました。厳しい寒さの中、市の職員400名は、市内に約4,500人いるといわれるホームレスの人々を一人一人訪ね、シェルターへの移動を勧めていましたが、本人の拒否や支援が間に合わないなどの理由で、低体温症による死亡者も次々と報告されることとなりました。

今回の大寒波は、マムダニ新市長にとって初めての大きな試練となりました。除雪作業に加え、ホームレス対策が今後の大きな課題となるでしょう。また、以前であれば休校となるところをリモート授業に切り替えた市長の判断は、雪遊びを期待していた子供たちには不評でした。5年前のコロナ以降、市内の公立学校の全生徒50万人にリモート授業用のPCが配布され各校のeポータルが充実していること、さらに5週間の長い夏休みによる授業内容の低下を考慮したうえでの判断という説明でしたが、5年振りの白銀の世界を楽しむことも、授業以上に得るものがあったのではないかと感じます。

<ご注意>文中意見は筆者の個人的見解であり、北陸銀行としての見解の反映ではありません。当レポートは作成時点の経済状況に基づき、情報提供のみを目的に作成したものです。

記載内容についてはご利用者のご判断と責任のもと、ご利用くださいますようお願いいたします。

**ほくりく長城会**

**長城メール**

発行：北陸銀行 ほくりく長城会事務局  
〒920-0024 金沢市西念1-1-3 コンフィデンス4F  
(株)人材情報センター内  
TEL: (076)254-6500 FAX: (076)254-6565  
E-mail: info@chojo-hokugin.jp